



持続可能なデザインとは

— 環境、安全安心、人や伝統からのアプローチ —

More with Less; A Transition toward Sustainable Design

3つの分野のエコロジー・エコテック、安全安心、伝統を意識しながら、
機能主義・普遍主義を優先した20世紀のデザインが本当に人や環境に快適さや
幸せをもたらしたか。「21世紀の新しいデザインとは」。

2009年2月28日【土】13:00-18:00

大阪大学 中之島センター(大阪市) 10階
 佐治敬三メモリアルホール 大阪市北区中之島4-3-53
 先着:200名 参加費:無料

共催:大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構(RISS) サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)

大阪大学サステナビリティ・デザイン・センター(SDC)

後援:経済産業省、国土交通省、文化庁、朝日新聞社、日本経済新聞社、大阪科学技術センター、地球環境センター、
 関西経済同友会、関西経済連合会、大阪商工会議所、大阪大学21世紀懐徳堂 ※各組織・団体から名義貸与予定

お申し込み・お問い合わせ先

RISSシンポジウム「持続可能なデザインとは」開催事務局

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1 大阪大学 先端科学イノベーションセンター先導的研究棟6F

お申し込み: ホームページの www.riss.osaka-u.ac.jp からお願いいたします。FAXで受け付ける場合もあります。

お問い合わせ: TEL 06-6879-4150 / FAX 06-6875-6271 E-mail event@riss.osaka-u.ac.jp



文部科学省科学技術振興調整費(戦略的研究拠点育成)プロジェクト

supported by MEXT through Special Coordination Funds for Promoting Science and Technology